

令和4年2月18日

各位

(株)太平洋シルバーサービス北海道
代表取締役社長 佐藤 永一

弊社職員における新型コロナウイルス感染判明について

弊社が運営する介護付き有料老人ホーム「シルバーシティ十勝おびひろ」（北海道帯広市在住）において職員1名（女性・60代）が、新型コロナウイルスに感染していることが判明いたしました。

お客様および関係者の皆様には、ご不安とご心配をおかけすることとなり、心よりお詫び申し上げます。

当該職員の母親が2月11日に市内のデイサービスを利用しており、デイサービス施設内で新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者となり、2月14日にPCR検査を実施、翌日、陽性者と判定されました。また、職員と母親は同居しており、職員も濃厚接触者となり、2月16日にPCR検査を実施、2月17日に陽性者と判定されました。職員の勤務は、2月13日は通常勤務、14日以降は自宅待機となっております。当該ホームにおいて、入居者様および職員に感染と直接関連すると考えられる体調変化等は、現段階では確認されておられません。

感染が判明したことを受けて保健所の指導のもと感染予防を強化しております。

さらに、当該ホームの全職員に対して新型コロナウイルス感染者が確認されたことを周知し、職員一人ひとりが感染拡大の防止に全力で対応してまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。